

秋元衆院議員を逮捕

I R 巡り収賄容疑

東京地検特捜部は25日、日本でのカジノを含む統合型リゾート施設（IR）事業への参入に関心を寄せていた中国企業側から、現金数百万円を受け取ったとして、収賄容疑で衆院議員の秋元司容疑者（48）＝自民、東京15区＝を逮捕した。中国企業を巡る外為法違反事件は、政界の汚職事件へと発展した。



2018年7月、カジノを含む統合型リゾート施設（IR）整備法案が可決された参院内閣委に臨む秋元司国交副大臣

現職国会議員の逮捕 も否定していた。

は、2010年1月に中国企業側が無届け政治資金規正法違反容疑で逮捕された石川知裕衆院議員（当時）以来。特捜部は事業に絡む不正の全容解明を目指す。国が観光立国の目玉と位置付けるIR事業に影響が出る可能性がある。

秋元容疑者はIR誘致推進派で、17年8月から18年10月まで内閣府副大臣でIRを担当。逮捕前の共同通信の取材に「中国企業に便宜を図ったことはない」と話し、現金授受目。

秋元容疑者は東京都出身で、国会議員秘書を経て04年7月に参院比例代表で初当選した。10年の参院選で落選したが、くら替えて12年12月に衆院議員となり現在3期目。